

ご賛同のお願い

「集団的自衛権の行使に反対し、いのちと憲法9条を守ろう」 宗教者共同アピール

安倍首相は、改憲のハードルを下げ、9条改憲を容易にするため、96条改定に向けた動きを急ぎましたが、私たち宗教者をはじめ国民各層の懸念や反対の声に押され、中断を余儀なくされています。

しかし、安倍首相は、またしても96条改定に向けた動きと同じように、立憲主義を否定し、憲法解釈の変更による集団的自衛権の行使を容認することによって、日本を再び「戦争する国」に仕立てあげようとする動きを強めております。まさに“改憲のクーデター”とも言うべき大変危険な動きです。

このために、安倍首相は、集団的自衛権行使を容認する「国家安全保障基本法案」の成立をめざし、その手始めに、国民全般を処罰し、人権を侵害する「特定秘密保護法案」や文民統制を危うくする「日本版国家安全保障会議（NSC）設置法案」の成立を急いでおります。日本は再び軍事国家に豹変しようとしております。

私たち宗教者は、集団的自衛権の行使を容認することは、日本が再び戦争することであり、憲法9条と平和を破壊することでもあり、いのちを奪い、いのちを失うことであると考えます。どんな名目であっても戦争してはいけません。いのちを奪い合ってはいけないのです。

かけがえのないいのちを尊び、いのちをいとおしむことを第一の使命とし、平和の世界を具現するために手を携えている私たち宗教者は、安倍首相の進める集団的自衛権の行使容認に反対し、いのちと9条を守ることを祈り求め、ここに共同のアピールといたします。

2013年11月1日

呼びかけ人代表

宮城泰年（聖護院門跡門主）

松浦悟郎（日本カトリック正義と平和協議会会長）

小橋孝一（日本キリスト教協議会議長）

宗教者共同アピールに賛同します。（氏名公表）

※氏名にふりがなをお書きください。※わかる字でお書きください。

氏名	宗派・教派	都道府県名

☆この宗教者共同アピール賛同運動は、賛同者のお名前と賛同者数を「宗教者九条の和」のホーム・ページに公表することによって、「集団的自衛権の行使に反対し、いのちと憲法9条を守ろう」と意志表示をされている宗教者を目で見える形で世間に示すことによって、集団的自衛権の行使に反対する世論を喚起し、いのちと憲法9条を守ることを目的といたします。

☆一度署名された方はできませんので、ご注意ください。

☆「宗教者九条の和」のホーム・ページからも賛同ネット署名ができます。

送付先 「宗教者九条の和」事務所

〒150-0045 東京都渋谷区神泉町8-7 日本山妙法寺内

FAX 03-3461-9367